

平成 2 7 年度環境保全対策の実施状況について

1 促進酸化施設設置工事（平成 2 8 年度までの継続工事）： ■

- 目 的
 - ・ 既設の生物処理による 1, 4 - ジオキサン の除去は、負荷量や水質の変動などにより、除去効率が低下することがある。
 - ・ 今後、新たな化学物質が環境基準項目に追加される可能性がある。
 - ・ 以上のことから、1, 4 - ジオキサン の他、多くの化学物質に対応できる高度な浄化設備である、促進酸化施設を設置する。
- 工 期 : 平成 2 7 年 9 月 1 日 ~ 平成 2 9 年 3 月 2 4 日
- 工事概要 : 促進酸化施設設置 1 式

| | |
|-------------------|-----------------------|
| 処理量 | 300 m ³ /日 |
| 原水水質 1, 4 - ジオキサン | 3.0 mg/L |
| 放流水質 1, 4 - ジオキサン | 0.5 mg/L |

2 揚水井戸修繕工事（井戸洗浄）： ●

- 目 的
 - ・ 目詰まりの解消
 - ・ 揚水能力の回復
- 工 期 : 平成 2 7 年 6 月 1 6 日 ~ 平成 2 7 年 9 月 1 4 日
- 工事概要 : 揚水井戸の洗浄 3 箇所
- 対象井戸
 - ・ 3 号揚水井戸 φ 200 mm、深さ 21 m (事業者設置)
 - ・ 20 号揚水井戸 φ 200 mm、深さ 23 m (平成 19 年度 県設置)
 - ・ 25 号揚水井戸 φ 200 mm、深さ 22 m (平成 25 年度 県設置)

